

天 文 部

地球の形および大きさ	天 1 (77)
天文定数系	1 (77)
惑星表	2 (78)
太陽、惑星および月定数表	2 (78)
おもな衛星の表	4 (80)
月	6 (82)
近時の日食	7 (83)
近時の月食	10 (86)
おもな太陽系天体の大気組成	11 (87)
準惑星および冥王星型天体	12 (88)
太陽系小天体	13 (89)
小惑星と隕石の物理的特性	15 (91)
周期彗星	17 (93)
彗星の物理的諸量	19 (95)
おもな流星群	19 (95)
おもな流星群の特性	20 (96)
流星スペクトルのおもな輝線	20 (96)
太陽の諸定数	21 (97)
太陽面諸現象	21 (97)
太陽輻射量 (エネルギー) の波長分布	22 (98)
太陽外層の構造	22 (98)
太陽内部の構造	22 (98)
おもな太陽吸収線	23 (99)
おもな太陽紫外域輝線および連続光	24 (100)
おもな彩層輝線	24 (100)
おもなコロナ輝線	24 (100)
太陽黒点の分類	25 (101)
最近の黒点相対数	25 (101)
太陽の黒点相対数	26 (102)
最近の大きなフレア	27 (103)
太陽電波, X 線, γ 線・中性子, 荷電粒子	28 (104)
星 座	30 (106)
おもな恒星	32 (108)
近距離の恒星	36 (112)
恒星のスペクトル型	38 (114)

脈動変光星	39 (115)
新 星	41 (117)
超新星	42 (118)
実視連星	43 (119)
分光連星	44 (120)
食連星	45 (121)
等級の種類と有効波長, 空間吸収	46 (122)
天体の距離と絶対等級	47 (123)
星の光度, 照度と輻射エネルギー	47 (123)
恒星の物理的諸量	48 (124)
恒星の数と分布	50 (126)
恒星の系統的運動	51 (127)
太陽系外惑星系	52 (128)
系外惑星の代表例	53 (129)
褐色矮星	54 (130)
褐色矮星の代表例	54 (130)
銀河系	55 (131)
銀河系内の星団	56 (132)
銀河系内の星雲	58 (134)
銀 河	59 (135)
銀河群	61 (137)
銀河団	61 (137)
超銀河団と宇宙の大規模構造	63 (139)
銀河の色と数	63 (139)
宇宙の元素組成	65 (141)
宇宙線	66 (142)
宇宙 γ 線	68 (144)
おもな高エネルギー γ 線源	69 (145)
宇宙 X 線	70 (146)
代表的な X 線源	71 (147)
宇宙赤外線	72 (148)
おもな赤外線源	73 (149)
宇宙電波	74 (150)
超新星残骸	76 (152)
パルサー	76 (152)
HII 領域	76 (152)
星間分子雲	77 (153)

電波銀河およびクエーサー	77 (153)
これまでに観測された星間分子	78 (154)
時刻系	79 (155)
世界時	79 (155)
力学時	79 (155)
国際原子時	80 (156)
協定世界時	80 (156)
時刻比較	81 (157)
短波標準電波報時	82 (158)
長波標準電波報時	82 (158)
極運動と自転速度変動	83 (159)
歳差による位置の変化	84 (160)
大気差	84 (160)
大気の減光	85 (161)
大気吸収の波長依存性	86 (162)
夜天光	87 (163)
各成分の光の天頂平均輝度	87 (163)
おもな大気光輻射	87 (163)
黄道光の輝度および偏光度	87 (163)
おもな地上望遠鏡群所在地	88 (164)
おもな電波望遠鏡	89 (165)
世界のおもな光学赤外線望遠鏡	90 (166)
日本のおもな光学赤外線望遠鏡	91 (167)
世界のおもな天文観測衛星・太陽系探査機	92 (168)
最近打ち上げられた世界のおもな天文観測衛星・太陽系探査機	92 (168)
日本のおもな天文観測衛星・太陽系探査機	93 (169)
天文学上のおもな発明発見と重要事項	94 (170)
銀河の距離の改訂について	99 (175)
地球型系外惑星のための新装置稼働：トランジット観測用宇宙望遠鏡 TESS とすばる望遠鏡用赤外視線速度観測装置 IRD	100 (176)
KAGRA 観測開始	101 (177)